

としょだより



いちねんせいごう

上戸祭小学校 図書室

おうちのひとといっしょによんでね

いちねんせいみなさんへ

としょしつをつかいかたがとてもしょうずになりましたね。ひとりひとりがよみたいほんをじぶんでさがして、カウンターにほんをきちんとならべてかりることができるようになりました。としょしつでほんをよむときもしずかにしっかりよめています。

9がつからは『^{どくしょきろく}読書記録』をくばりますので、としょしつでどんなほんをかりたのか、わすれないようにかいておきましょう。

☆^{どくしょきろく}読書記録☆

おうち^{で どくしょ}de読書【9がつからはじめます】

^{まいつきだいさんにちようび}毎月第三日曜日は『^{かていどくしょ}家庭読書の日』です。

おうちのひとといっしょにほんをよみましょう。みなさんがよみきかせをしてあげたり、おうちのひとのおすすめのほんをおしえてもらってよんだりしてもいいですね。みんなで「おうちどくしょ」をたのしんでください。よんだら、そのほんのなまえをひょうしのはっぱにかいてせんせいにだしてください。

チャレンジブック【2がっきからはじめます】

いちねんせいにぜひよんでほしいおすすめの本です。たくさんよむとプレゼントがあります。☆のマークのついたほんは^{ほし おかち いきがっこうえん ほし}星が丘地域学校園（^{おかちゅう とまつりしょう}星が丘中・^{しょうわしょう}戸祭小・^{かみとまつりしょう}昭和小・上戸祭小）のみんなでいっしょによむほんです。

^{どくしょきろく}読書の記録【9がつからはじめます】

チャレンジブックのほかによんだほんをかいておきましょう。ほんのなまえやかりたひだけでなく、よみおわったときのきもちの😊にいろをぬっておきましょう。

としょしつをつかいかた

「としょしつのやくそく」や「ほんのかりかた」・「かえしかた」、「としょしつのちず」がかいてあります。としょしつをつかいかたがわからなくなってしまったときやよみたいほんがどこにあるのかさがすときにつかってください。

一年生のおうちの方へ

日頃より読書活動へのご理解をいただき御礼申し上げます。

初めての貸出に戸惑っていた一年生の子どもたちも図書室の利用に慣れ、図書の時間には楽しそうに本を選んでいきます。

上戸祭小では昨年度より毎月第3日曜日を「家庭読書の日」として、第3日曜日を含む週末に家庭での読書をおすすめする『みんなでよもう おうち de 読書』をスタートいたしました。お忙しいこととは存じますが、ぜひ月に一度お子様と一緒に読書を楽しんでいただけたらと思います。

また、本校では幅広い分野の本を読むきっかけ作りとして『読書記録』を配付し、『チャレンジブック』を学年ごとに設定しています。『チャレンジブック』の中で☆のついている本は星が丘地域学校園（星が丘中・戸祭小・昭和小・上戸祭小）共通の推薦図書『スター文庫』です。子どもたちが読書を通じてより豊かな感性を育めるよう、ご家庭でもお子様にすすめていただけますようお願いいたします。

※学校だけでなく公立の図書館で借りたり、家においてあるものを読んでいただいても大丈夫です。



おうちde読書のやりかた



- 
- ① 図書室からおうちで読む本をかりる（おうちにある本やほかの図書館でかりた本でも大丈夫です）。
 - ② 第3日曜日の週末に自分の好きな方法でおうちの人といっしょに読書を楽しむ（金・土・日どの日でも大丈夫です）。
 - ・家族と同じ本を読んで、感想を伝え合う。
 - ・自分の好きな本の紹介をしていっしょに読む。
 - ・家族の好きな本を教えてもらって読む（または、読んでもらう）。
 - ・家族に本を読み聞かせしてあげる。
 - ・本を読む時間を決めて、家族といっしょに、同じ時間に本を読む。
など
 - ③ 読書記録（表紙）の月の葉に自分の読んだ本の名前を書く。
 - ④ 月曜日に担任の先生に読書記録を出す。



図書室からのおねがい

お子様が持ち帰った本に破れなどがあった場合は、そのままの状態でご返しください。お子様には返すときに、「破れていました」「こわれていました」と言うように伝えてください。セロハンテープは本を傷めてしまいますので、ご使用にならないようお願いいたします。

